

晏あん子し聘とウ魯ろ。哀あい公こう問イテ曰ク、「語ゴ曰ク、莫モ三シト人ニシテ而ニシテ迷ウ。今イマ寡コウ人ニ与ニ一イツ国コク慮ハカレドモ之ヲ、魯ロ不ル免ハレ於ニ乱ヲ何ナニ也ナリ。」
 晏子曰ク、「古コ之ノ所ト謂ハ莫モ三シト人ニシテ而ニシテ迷ウ者ヲ、一イツ人ニ失ス之ヲ、二ニ人ニ得ル之ヲ。三サン人ニ足ル以テ為ス衆シト矣ナリ。故ニ曰ク莫モ三シト人ニシテ而ニシテ迷ウ。今イマ魯ロ国コク之ノ群グン臣シ以テ千セン百ハク數ス、一イツ人ニ言ス於ニ季キ氏シ之ノ私ニ。人ニ數ス非ザル不ル衆カラ、所ノ言ウ者ヲ一イツ人ニ也ナリ。安ヤス得レ三タル哉ナリ。」

注釈

晏子…春秋時代の齊の名臣。 魯…現在の山東省に存在した国。 哀公…魯の君主。

一 国…国内中の人々。 語…ことわざ。 一言…言葉を合わせる。 季氏…魯の重臣。

問1…①を書き下してください。

問2…②の「失」と同じ意味の失を持つ熟語を選びましょう。

ア…失調 イ…失策 ウ…失業 エ…失速

問3…③を現代語訳しましょう。

問4…④の「言」は誰に何を言うのか、最も適当なものを次から選びましょう。

- ア…民衆に意見を言う
- イ…季氏に意見を言う
- ウ…晏子に意見を言う
- エ…哀公に意見を言う

問5…⑤を現代語訳しましょう。

問6…魯の政治について、晏子が哀公に言いたかった問題点とは何か。最も適切なものを次の中から選びましょう。

- ア…意見を言う臣下が多すぎてまとまりがないこと。
- イ…意見を言う臣下が三人もいないこと。
- ウ…哀公が臣下の意見を全く聴けていないこと。
- エ…一人の臣下の意見が牛耳っている状況であること。
- オ…臣下が派閥を作り、意見が食い違っていること。